

環境調査結果のお知らせ

令和8年7月21日10時から野見湾の環境調査を実施しました。

概況

検鏡の結果、魚類に対して有害とされる**カレニア・ミキモトイ**が**最高で2,040 cell/mL**、シャットネラ属が最高で**1 cell/mL**確認されました。**カレニア・ミキモトイは警戒基準値（1,000 cells/mL）を上回っていますので、十分注意してください。**

海や養殖魚の状態に不安や変化を感じた時は、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

調査点 (透明度) 【調査時刻】	海洋環境				プランクトン		
	深度	水温	塩分	溶存酸素	カレニア・ミキモトイ	シャットネラ属	珪藻
	(m)	(℃)		(mg/L)			
A ガラク (6.5m) 【10:54】	0	30.2	31.6	7.7	0	0	540
	2	28.2	33.0	7.6	0	0	230
	5	28.0	33.1	7.4	0	0	250
	10	27.6	33.2	7.2	2	0	150
	底層 15	27.0	33.4	6.9	-	-	-
B 勢井 (5.7m) 【11:06】	0	30.0	32.1	7.8	0	0	410
	2	29.7	32.2	7.9	0	0	250
	5	28.4	32.9	7.3	1	1	210
	10	27.2	33.3	6.3	76	0	150
	底層 18.5	25.4	33.7	6.3	-	-	-
C 馬の背 (6.1m) 【11:13】	0	30.2	32.2	7.8	0	0	1,150
	2	29.3	32.4	8.0	0	0	700
	5	28.2	32.9	7.5	0	0	520
	10	27.2	33.3	6.9	0	0	480
	底層 22	25.6	33.7	6.4	-	-	-
D 大室戸 (7.4m) 【10:32】	0	29.7	32.4	7.7	0	0	680
	2	28.5	32.8	7.6	0	1	460
	5	27.9	33.1	7.3	0	0	160
	10	27.0	33.3	6.7	4	0	260
	底層 20.5	25.3	33.8	6.5	-	-	-
E 白浜 (6.1m) 【10:41】	0	29.6	32.6	7.3	0	0	-
	2	29.1	32.7	7.4	0	0	-
	5	28.1	32.9	7.4	1	0	-
	10	27.1	33.3	6.5	8	0	-
	底層 16	25.7	33.7	6.0	-	-	-
F 湾奥ブイ (6m) 【10:20】	0	29.9	32.8	7.6	0	0	420
	2	29.6	32.7	8.0	0	0	950
	5	28.3	33.0	8.2	0	0	1,100
	10	26.9	33.4	7.1	560	0	300
	底層 16.5	25.4	33.7	6.5	-	-	-

調査点 (透明度) 【調査時刻】	海洋環境				プランクトン		
	深度	水温	塩分	溶存酸素	カレニア・ ミキモトイ	シャットネラ 属	珪藻
	(m)	(℃)		(mg/L)			
G 大谷漁港内 (4.9m) 【11:28】	0	30.0	32.8	7.6	0	0	-
	2	29.7	32.7	7.8	0	0	-
	5	28.8	32.9	8.3	0	0	-
	7	28.1	33.0	8.1	2,040	0	-
	底層 9.5	26.9	33.3	7.5	-	-	-

参考：有害プランクトンの種類と注意及び警戒基準

有害プランクトン	被害	注意基準（※1）	警戒基準（※2）	主な赤潮発生時期 ※ 3
				野見湾
カレニア・ミキモトイ	魚類等のへい死	100 cells/mL	1,000 cells/mL	6～8月
シャットネラ属	魚類等のへい死	10 cells/mL	100 cells/mL	—

※ 1 注意基準：餌食いの悪化、警戒基準に達する恐れのある密度
※ 2 警戒基準：魚類及び二枚貝のへい死 並びに 二枚貝の毒化が想定される密度
※ 3 あくまで目安なので、水産試験場・漁業指導所の広報や養殖魚の状態に応じて、慎重な養殖管理をお願いします。



A: ガラク

B: 勢井

C: 馬の背

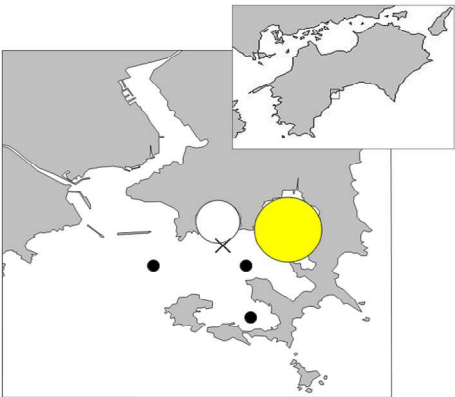
D: 大室戸

E: 白浜

F: 湾奥ブイ

G: 大谷漁港内

カレニア・ミキモトイ
最大細胞密度



シャットネラ属
最大細胞密度



珪藻
最大細胞密度



凡例

プランクトンの細胞密度を示す円の大きさ

円のサイズが大きいくほど、プランクトンの数が多いので注意してください。

0
×

● 1~9

○ 10

100

1,000

10,000

100,000

300,000

注意・警戒を示す円の色

黄・赤色の円が確認された場合は、魚介類に悪影響が生じる可能性がありますので、注意してください。
基準値は、「参考：有害プランクトンの種類と注意及び警戒基準」を参照ください。

注意基準の値以上

警戒基準の値以上